

## 研修報告（HP掲載）

研修名	第66回日本人間ドック・予防医療学会学術大会
研修期間	2025年8月22日～8月23日
参加部署	医局
研修目的	
婦人科検診の最新の情報を取り入れたい。 8月23日の口演の座長を担当しているので役割を果たす。	
自分に取り入れること	
8月23日(土)の口演では座長を務め、質疑応答では時間が足りないほど活発な議論が交わされ、非常に実りあるセッションとなった。座長を担当した「婦人科」セッションでは、子宮頸がん検診の実績を示した演題があったが、当施設の精度管理が適切に行われていることが再認識された。 全国健康保険協会の保健部長の基調講演から、特定健診・保健指導に加え、若年者や人間ドック健診への補助創設にも力を入れていることが分かった。婦人科検診へもつながることが期待される。 子宮頸がん検診の精度管理にさらに工夫を加え、スタッフとともに改善に努めていきたい。	